

一方的休日出勤再開の本当の理由は 年休裁判が不利になってしまうからだ

なぜ年度の途中から一方的休日出勤が再開されたのでしょうか？前号で指摘したように会社のいう利用客が増えたからというのはウソです。

車内業務見直し後も年休が入らない状況が続いています。このままだとまたしても多くの社員が年休を失効してしまいかねません。そういう状況が明らかとなってきたので、会社は大慌てで一方的休日出勤を再開して、年休を入れ出したのだと思われます。

でも会社が社員の年休が入らないことや年休が流れてしまうことをなんで問題にするのでしょうか。社員を心配しているのではありません。

年休が失効することになれば、今私たちが会社を相手取って進めている年休裁判が不利になってしまうからです。

そういう不純な動機から年休付与数を増やしているだけなのですから、改善は一時的なものでしかないことはあきらかです。休日出勤を行わなければ年休を入れられないということは、あきらかに要員が不足しているということです。

会社のウソを許さず、一方的休日出勤反対、年休失効を許さない、要員拡大を求めて闘おう！